

研 修 会 の ご 案 内

高等学校の支援体制も整備が進み、県立では通級指導教室を設置している高校も増えてきました。

また、個別の支援計画による指導も各学校で行われています。そこで高等学校を選択するうえで最近の情報や高校での支援の現状についての研修会を開催します。

テーマ： 「高等学校における特別支援教育の現状と取組について」

講師： 熊本県教育庁県立学校教育局特別支援教育課 指導主事 松岡 訓 先生

日程： 2021年8月21日（土） 受付 13：00～13：30
開始 13：30
前半 13：30～14：10
休憩 14：10～14：20
後半 14：20～15：00
質疑応答 15：00～15：15

形式： Zoomによるリモート

申し込み方法： 氏名、メールアドレス、【会員/会員外】、お住まいの市町村、所属【家族/当事者/幼保/学校/施設/相談支援/行政/医療/学生】、【会員の場合、リアルタイム視聴/録画視聴】を明記の上、ask@autism-kumamoto.orgにお申し込みください。

松岡先生に聞いてみたいことがある方は7月20日までに、ask@autism-kumamoto.orgまでお寄せ下さい。

受講要領： メールによる申し込みの後、パスワード等の手順をお知らせいたします。

(初めての方でも大丈夫です。Zoomの入り方など、事前に説明します。)

定員： 100名(会員、会員外どなたでもリアルタイム視聴が可能です)

会員に限り後日録画視聴ができます(後日録画視聴の人数制限はありません)

◇お問い合わせ先(090-5729-7367 前原)、(090-3320-5774) 事務局

< 内 容 >

高等学校は、義務教育機関ではないものの、既に進学率が約99%(全国値)に達し、今日では中学校を卒業したほぼ全ての生徒が進学する教育機関となっています。

また、中学校で特別支援教育を受けてきた生徒たちも高等学校に進学しています。それゆえ、高等学校には発達障がい等も含め、多様な教育的なニーズのある生徒が在籍しています。

そのため、高等学校では、支援が必要な生徒のために「特別支援教育支援員」を配置(現在、9名)しています。さらに、特別な教育課程(高等学校における通級による指導)で学べるよう通級実施校(現在7校)を整備しています。

その他、個別の教育支援計画に基づいて合理的配慮を個別に実施しています。

「高等学校における特別支援教育の現状と取組について」というタイトルで上記の件や全国的な特別支援教育のことも含めて説明させていただければ、と思っております。